

# 小鹿野町 議会だより

第66号

令和4年5月1日発行

発行/小鹿野町議会  
編集/議会だより編集委員会



町を支える屋台骨は、小鹿野町で育ちました。

新庁舎建設の材料には  
町有林を使用しています

## Contents

- |        |     |
|--------|-----|
| 1月臨時会  | ②   |
| 3月定例会  | ③～⑦ |
| 審議結果一覧 | ⑧   |
| 一般質問   | ⑨～⑫ |

令和4年1月臨時会では一般会計補正予算と財産の取得の変更についてを審議し、3月定例会では条例改正や令和4年度一般会計予算、人事案件等を審議しました。

# 第1回1月臨時会

会期1月21日

本議会では、補正予算や財産の取得の変更についてなど、町長提出議案4件が上程され、慎重審議のうえ、全ての議案を可決しました。

## 補正予算

### 令和3年度小鹿野町一般会計補正予算 (第9号)

国庫支出金を財源として、新型コロナウイルス感染症が長期化する中、様々な困難に直面している住民税非課税世帯等へ、生活の支援として実施する臨時特別給付金給付事業の経費を新たに計上するなど、歳入歳出それぞれ1億4158万円を追加するものです。

## 財産の取得の変更について

小鹿野町役場新庁舎建設に使用する構造用木材及び板材について、工事施工に伴い構造材の数量やスギ板材の数量等に変更が生じたため、取得契約を変更するものです。

契約の相手方は小鹿野木材供給共同企業体(代表構成員 丸幸木材)で取得金額は8118万円から9185万千円に変更しました。

## 【討論】(要約)

### 【原案に反対】 9番 出浦 正夫

昨年3月の臨時会では、新型コロナウイルス感染症が蔓延する中、1年半か2年、役場庁舎の建設を先送りすべきだとして、財産の取得の議案に反対しました。現在も事態は続いており、今後一層厳しく心配されます。また、昨年の3月臨時会から大きな設計変更もないのに構造材が必要となってきたという話です。設計図面があれば、後で資材が追加で必要ということは普通ありません。

今日の答弁でも、まだ今後も追加発注があるかもしれないとの事です。私は一番大きな責任があるのは設計事務所だと思えます。設計事務所が、早くきちんとした詳細設計をしていけば、このような追加発注も必要なかったというふうに思います。そういったことから反対します。

### 【原案に賛成】 8番 皆本 富男

確かに出浦議員が言った通り、コロナの感染が始まった頃に、庁舎建設を

延期しようというのは賢明な意見だと思います。しかし、もうすでに工事も始まっています。是非ともこれは速やかに決断して工事の進行を図りたいと思います。それと、執行部に申し上げます。こういったことはしっかりとした数字を出して、何度も検討してから議員に報告をしてもらいたいと思います。また、今後大きな変更がないことをお願い申し上げます。

### 【原案に反対】 10番 岩田 和幸

庁舎建設にあつては、当初町長は町有林を切つて、町の製材業者と大工さんに仕事をしてもらうという非常に素晴らしい構想をしていました。ただ、木材に関して、JAS規格を使用するというところで当初の予定が逸れて来た訳です。設計図と施工図では木材の数量が違う場合も確かにありますが、大きな変更はないはずなんです。今後、どれだけ追加するか分かりませんが、まだまだ問題があります。基本的な事が決まっておらず、このような提案をするから問題だということ強く申し上げ、反対します。

## 第2回3月定例会

会期3月8日～11日

本議会では、条例の制定や令和4年度各会計予算など、町長提出議案43件が上程され、慎重審議のうえ、1件を否決し、42件を可決しました。また、議員発議2件を可決しました。

## 令和4年度一般会計予算

一般会計では、前年度比1億5千万円減(1.9%減)の歳入歳出総額76億7千5百万円の予算となりました。

## 主な施策

### 人口減少にまけない 小さくても輝き続けるまち

- ・新婚世帯等への民間賃貸住宅家賃の助成(60万円)
- ・定住促進奨励金、マイホーム取得奨励金の交付(391万円)
- ・地域交流支援員による関係人口及び交流人口と町民との交流促進等(1070万3千円)
- ・空き公共施設を活用した、ワーケーション・テレワーク事業(653万1千円)

### 本町の自然や特性を活かした 地域経済の創出

- ・株式会社地域商社おがのによる「道の駅両神温泉薬師の湯」の指定管理運営等(5495万5千円)
- ・「小鹿野町特定地域づくり事業協同組合」による人材派遣事業(1210万6千円)
- ・新規就農者支援①必要資材の一部補助②研修用ハウスの整備(787万9千円)
- ・鳥獣有害対策①集落支援員の活用②防護柵購入費の補助等(1281万3千円)
- ・遊休農地で新規作物導入に対する補助等(350万3千円)
- ・森林環境譲与税を財源とした森林整備、木材利用事業(2305万6千円)
- ・森林管理道藤指線及び中尾線の改良工事(1980万円)

### かがやく未来へ おがの人づくり

- ・公立保育園、公立認定こども園の看護師の基準外配置による環境の充実等(8878万8千円)
- ・町立小中学校への生活指導補助員、学習指導員の追加配置による教育環境の向上等(8228万3千円)
- ・旧倉尾小学校校舎及びプールの解体に向けた設計業務等(8百万円)
- ・町立図書館に電子図書を導入(238

8万8千円)

- ・春日町屋台保存庫修理事業に対する補助金交付等(2474万9千円)
- ・クライミングパーク神怡館を会場にした大会開催等(590万円)

### すべての世代に配慮された 社会保障の充実

- ・第一子及び第二子の出産に5万円、第三子以降の出産に50万円の子育て支援金の給付(585万円)
- ・小中学生の給食費と教材費の一部を補助(4488万4千円)
- ・町外の高校に通う生徒の通学費助成(255万6千円)

### 快適で安心して暮らせる 環境の整備

- ・新庁舎建設及び外構工事(9億5956万8千円)
- ・路線バス及びデマンドタクシーの運営支援(3千6百万円)
- ・町道14路線の舗装工事と3路線の改良工事(1億1420万円)
- ・災害箇所把握や調査のためのドローン導入等(2340万1千円)
- ・消防団第5支団第2分団詰所の新築工事等(6095万1千円)
- ・新型コロナウイルス感染症自宅療養者向けの備蓄品追加購入等(778万7千円)
- ・やすらぎの丘の墓地区画の増設工事(1440万3千円)

## 【討論】(要約)

### 【原案に反対】 10番 岩田 和幸

まず、水道事業について、今まで広域市町村圏組合に支出した金額が10億円になると思いますが、その金額で小鹿野の浄水場を直せる金額になっていると思います。統合しなくてもやっていったはずで、令和4年度の負担金は1億7千万円で、これだけの金額を出すこと事態認めるわけにはいきません。

次に庁舎の建設費用についてです。当初は庁舎移転等全て含めた金額が11億円という説明でした。しかし、最終的には16億円程度になるかもしれないということ。建設費は多少増えても1割程度だと思えます。それが16億円となると私は理解ができません。次にプレーパークについてです。私は子供たちに遊びを教えることや、遊ばせることに反対はしていません。しかし、プレーパークという公園がないのに、「プレーパーク事業」というのはおかしいと思います。プレーパークという言葉は非常に理解し難いと思います。あくまで名前に反対しています。庁舎建設のように金額が張るものも含まれている予算ですので反対します。

### 【原案に賛成】 12番 強矢 好光

町長は、前向きな姿勢で将来を考えて、地域商社を作ったり、自主的に財政運営をして行こうとしています。

今回の一般会計予算の中には、疑問点もあります。しかし、重箱の隅を突くような事をしては、執行部としても良い気持ちがない。ですから重箱の隅を突かれるような事があると思ったら、町長を始め執行部の皆さんには、執行する際に一旦立ち止まって考えて良いまちづくりをしていただきたいと思えます。全職員が常に削減を意識し、頑張つて良い町政を進んでいただきたいので賛成します。

### 【原案に反対】 9番 出浦 正夫

町は新型コロナウイルス感染症自宅療養者への支援や、子育て支援、新規就農支援など非常に優れたことをやっています。しかし、今回の予算でどうしても認められない問題が3点あります。

まず一つは水道問題です。広域市町村圏組合に出した金額の大部分は、建設費に使われました。元々の必要金額から、実際の契約金額になると大幅に増加しています。工事費は全て利用者に降りかかって来ます。合併特例もう一つは役場庁舎です。合併特例

債の起債期限も延びたので、本来ならこのコロナ禍で造らないで、先延ばしにすべきです。住民の立場から考えると、今やるべきことだったのかという極めて強い疑問があります。

もう一つは社会福祉の問題です。国民健康保険への繰入額が、国の指導と県の方針に基づき、昨年度の半分以下になっていきます。自治体はその気になれば繰入額を上げることはできるはずで、このままでは、いずれ近い内に国保料の値上げ改定をせざるを得ない時期が来ると思えます。

以上のことから、反対せざるを得ませんので反対します。

### 【原案に賛成】 4番 笠原 義行

昨今の厳しい社会情勢の中での予算編成は大変難しいものがあつたと感じます。そんな中、全体的に予算を検証した結果、今できること、今やらなければならぬ事を考え、小鹿野町の発展に向けた前向きな予算案だと感じました。農業振興や林業・観光分野と小鹿野町の強みを活かそうと努力している姿勢が見え、地域商社の取組みなど未来を見据えて進むべき方向を示していると感じます。

また、人口減少が進む当町の課題に對しても、定住移住促進や関係人口の

創出など、難しい課題に積極的に取り組んで行く姿勢は評価したいと思えます。こんな時代だからこそ、攻めの行政で積極果敢に挑戦していただきたいので、改めて身を引き締め、行財政運営に当たっていただきたいと思えます。

意見としては、公共施設の老朽化やインフラ整備の改修費は今後益々増える事が予想されます。今後財政がひっ迫していくことも考え、公共施設について、最良の形でアウトソーシングや売却、解体等難しい決断をしていかなければならない時期にきています。町民への丁寧な説明、納得の行く施策等、今まで以上に努力していただきたいと思えます。

小鹿野町発展のため、ご尽力いただくことを期待し、賛成します。

### 【原案に賛成】 8番 皆本 富男

コロナ禍で、厳しい経済状況の中、令和4年度予算の策定は大変苦慮したと思われまます。この予算書を見ますと、まだまだ考えなくてはならないものもいくつかあります。そして、事業内容においても、その場その場で柔軟性をもった対応をしなくてはならない事業も含まれています。

さて、町民の皆様は、町の発展、コロナの早期の収束を期待しています。

その事が予算書の中には含まれていません。町民は何を望んでいるか良く考えることは私達のこれからの仕事です。以上のことから賛成します。

## 条例制定

### 小鹿野町岡本寛志地域自然資産活用基金条例

東京都在住の岡本寛志氏から、両神山の環境保全及び登山者の安全対策に関する整備と両神国民休養地及びその周辺観光施設の拡充に関する整備に対して、寄附された5千万円の寄付金を基金に積み立てて活用するものです。



両神山

## 条例改正

### 小鹿野町みどりの村関連施設条例の一部を改正する条例

みどりの村の関連施設内に事務スペースなどを整備し、町内外の方が小鹿野町で働きながら休暇を過ごすことができる、ワーケーション事業を行うものです。



みどりの村おがの若者センター  
コワーキングスペース

### 小鹿野町消防団条例の一部を改正する条例

消防団員の減少に伴い、条例定数620人を、実情に応じた定数545人に変更するものです。退職報奨金の基金積み立てや災害補償の保険代などは、条例定数に対して請求されるため、今回の条例改正で150万円程度の経費削減となります。

## 補正予算

### 令和3年度小鹿野町一般会計補正予算 (第11号)

交付額確定に伴う調整や、普通工事事業費の事業費確定に伴う地方債の調整など、歳入の補正を行いました。

また、各事業費における経費不足見込みの追加計上や事業費確定に伴う不用額についての減額など歳出の補正も行いました。

さらに、道路橋りょう災害復旧事業(落葉松峠災害復旧工事)について、年度内に事業が完了しない見込みであることから、令和4年度に繰越して事業を実施するため、繰越明許費の設定を行いました。

歳入歳出それぞれ32億18万8千円追加し、歳入歳出総額84億8581万9千円となりました。

## その他

### 工事請負変更契約の締結について

町道704号線(落葉松峠)災害復旧工事について、工期内の完成が困難となり、工期期限を「令和4年3月31日まで」から「令和4年10月31日まで」に変更するものです。

## 【討論】(要約)

### 【原案に反対】 10番 岩田 和幸

今年の1月に現場に行った時に、全く作業している様子がありませんでした。工事をしていなければ、いつまで経つても、できるはずがありません。去年の11月には、2週間くらい遅れているとの説明でした。その後1月には2ヶ月遅れという話になり、この議案は7ヶ月工期を延長したいということです。私にはどれを信じて良いかさっぱり分かりません。1日も早く完成するよう建設課と業者で打ち合わせをしたのか非常に疑問です。そのような理由から反対します。

### 【原案に賛成】 12番 強矢 好光

この議案を反対して、工事が止まっては利用者がとても困るわけです。工事が止まり、完成が何ヶ月先になるか、来年になるか、分からない状況になると困りますので、賛成します。

### 【原案に賛成】 8番 皆本 富男

もう既に工事は遅れており、一日も早い復旧を倉尾の人達は望んでいます。工事を進めるうえで工期が伸びてしまうことはあつてはならないことかもしれません。しかし、復旧工事ということで、複雑な工事であり、安全第一で実施されているので、工期の延長も生

じることもあると考えます。以上のことから賛成します。

### 【原案に賛成】 3番 高橋 耕也

この議案内容について、違法性は認められません。また、工事の安全性を期してしっかりと工事を請け負っていただいておりますと考えます。よって反対する理由がないため、賛成します。

## 人事案件

小鹿野町副町長の選任について  
次の者の選任を同意しました。

持田 孝史 氏

小鹿野町農業委員会委員の任命について  
次の者の任命を同意しました。

田嶋 敏男 氏  
吉田 恭寛 氏  
守屋 善雄 氏  
佐藤 恒志 氏  
豊田 均 氏  
新井 正志 氏  
町田 考子 氏  
高橋 克予 氏  
高岸 友行 氏  
黒沢 裕幸 氏  
玉川寿々子 氏  
栗原 静男 氏  
加藤 功一 氏

小鹿野町農業委員会委員の任命について  
次の者の任命を否決しました。

岩田 和幸 氏

## 【討論】(要約)

### 【原案に反対】 4番 笠原 義行

議員を農業委員に任命するには、町民から要らぬ疑惑や不信感を持たれないよう、議論をし尽さなくてはならないと感じます。現時点ではまだ町民に納得のいく説明ができないと感じます。

また、町議会議員よりも、新規就農者や若い方に、このような役職を通じて、人脈を作ったり、意見交換の場にして、学ぶ機会とし、今後様々な場面で活躍できるように育成していくことも大切と考えます。

当該候補者の人間性など個人の資質を理由に不同意とするのではなく、前述のことから反対します。

### 【原案に反対】 8番 皆本 富男

農業委員会の皆さんを見ると、町のために、農業の活性化などの考えに基づいて、ご協力をいただけているものと思います。農業委員会の中には、女性の方もいます。その方々を私達は守らなくてはならない。これからは積極的に女性の方が農業に参画する事は最も意味のあることと思います。以上のことから反対します。

小鹿野町人権擁護委員の推薦につき  
意見を求めることについて  
次の者について適任者と認めました。

千島 恭子 氏  
横田 岩雄 氏

## 議員発議

ロシアによるウクライナへの侵略に対する非難決議

提出者

今井 敏夫

賛成者

皆本 富男

岩田 和幸

高根 保生

笠原 義行

出浦 正夫

猪野 武雄

強矢 好光

高橋 耕也

高橋 謙治

議員発議による「ロシアによるウクライナへの侵略に対する非難決議案」

が提出され、全会一致で可決しました。

決議の内容は、ロシアによるウクライナ侵略について厳しく非難し、在住する邦人の安全確保とウクライナの平和を取り戻すことを国に求めるものです。

森林環境譲与税の配分比率の見直し及び有効活用に関する意見書

提出者

今井 敏夫

賛成者

高橋 耕也

高橋 謙治

猪野 武雄

出浦 正夫

強矢 好光

笠原 義行

高根 保生

皆本 富男

岩田 和幸

議員発議による「森林環境譲与税の配分比率の見直し及び有効活用に関する意見書案」が提出され、全会一致で可決しました。

意見書の内容は、森林環境譲与税の配分について、真に必要としている自治体への増額と森林環境譲与税を有効に活用するための施策を講ずることを、国に求めるものです。可決された意見書は、内閣総理大臣ほか関係行政庁に提出しました。

## 議会内発言の謝罪

岩田和幸議員は3月8日の一般質問の中で、役場職員の人格を否定するような言辞を用い、職員に対して、その能力を不当におとしめる発言をしたため、議会による厳重注意を行い、岩田和幸議員は議場で謝罪を行いました。



予算・条例等の審議結果

(○は賛成、●は反対した議員)

議案名	議員名	今井敏夫	新井林造	高橋耕也	笠原義行	高橋謙治	高根保生	猪野武雄	皆本富男	出浦正夫	岩田和幸	加藤喜一	強矢好光		
1月臨時会	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度小鹿野町一般会計補正予算(第7号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		
	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度小鹿野町一般会計補正予算(第8号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		
	令和3年度小鹿野町一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		
	財産の取得の変更について	○	○	○	○	○	○	●	○	●	●	-	○		
3月定例会	ロシアによるウクライナへの侵略に対する非難決議案	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		
	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度小鹿野町一般会計補正予算(第10号))	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		
	小鹿野町岡本寛志地域自然資産活用整備基金条例	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		
	小鹿野町職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		
	小鹿野町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び小鹿野町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		
	小鹿野町特別職の職員で非常勤のものの報酬に関する条例の一部を改正する条例	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		
	小鹿野町火入れに関する条例の一部を改正する条例	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		
	小鹿野町みどりの村関連施設条例の一部を改正する条例	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		
	小鹿野町ふれあい市民農園条例を廃止する条例	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		
	小鹿野町消防団条例の一部を改正する条例	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		
	令和3年度小鹿野町一般会計補正予算(第11号)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		
	令和3年度小鹿野町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		
	令和3年度小鹿野町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		
	令和3年度小鹿野町介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		
	令和3年度小鹿野町浄化槽設置管理等特別会計補正予算(第2号)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		
	令和3年度国民健康保険町立小鹿野中央病院事業会計補正予算(第1号)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		
	令和3年度小鹿野町営国民宿舎事業会計補正予算(第1号)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		
	令和4年度小鹿野町一般会計予算	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	-	○
	令和4年度小鹿野町国民健康保険特別会計予算	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	令和4年度小鹿野町後期高齢者医療特別会計予算	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	令和4年度小鹿野町介護保険特別会計予算	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	令和4年度小鹿野町浄化槽設置管理等特別会計予算	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	令和4年度国民健康保険町立小鹿野中央病院事業会計予算	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	令和4年度小鹿野町営国民宿舎事業会計予算	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	工事請負変更契約の締結について(町道704号線災害復旧工事(その2)(1災271号))	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	-	○
	公の施設の指定管理者の指定について(小鹿野町観光商業情報館)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	小鹿野町副町長の選任について(持田 孝史氏)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	小鹿野町農業委員会委員の任命について(田嶋 敏男氏)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	小鹿野町農業委員会委員の任命について(吉田 恭寛氏)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	小鹿野町農業委員会委員の任命について(守屋 善雄氏)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	小鹿野町農業委員会委員の任命について(佐藤 恒志氏)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	小鹿野町農業委員会委員の任命について(豊田 均氏)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	小鹿野町農業委員会委員の任命について(新井 正志氏)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	小鹿野町農業委員会委員の任命について(町田 考子氏)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	小鹿野町農業委員会委員の任命について(高橋 克予氏)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	小鹿野町農業委員会委員の任命について(高岸 友行氏)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	小鹿野町農業委員会委員の任命について(黒沢 裕幸氏)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	小鹿野町農業委員会委員の任命について(玉川 寿子氏)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	小鹿野町農業委員会委員の任命について(栗原 静男氏)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	小鹿野町農業委員会委員の任命について(加藤 功一氏)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	小鹿野町農業委員会委員の任命について(岩田 和幸氏)	●	欠席	●	●	○	○	○	○	○	○	○	除斥	-	○
	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(千島 恭子氏)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(横田 岩雄氏)	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
	森林環境譲与税の配分比率の見直し及び有効活用に関する意見書案	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	

※ 加藤喜一議員は議長のため採決に加わっていません。

※ 条例の内容については町ホームページの「小鹿野町例規集」でご確認いただけます。



# 町政に対する一般質問

## 一般質問一覧 (質問順)

<b>岩田 和幸</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町の施設について</li> <li>・町道704号線（落葉松峠）について</li> <li>・株式会社地域商社おがのについて</li> <li>・新小鹿野庁舎建設について</li> <li>・工事請負契約について</li> <li>・森町長の政治姿勢について</li> </ul>	<b>猪野 武雄</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ対策に関して</li> <li>・幹線道路の整備に関して</li> <li>・国道及び河川の安全確保に関して</li> <li>・町づくりに関して</li> <li>・教育行政に関して</li> </ul>
<b>皆本 富男</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・橋りょうの管理改修について</li> <li>・公共施設の活用について</li> </ul>	<b>高橋 謙治</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源の活用について</li> <li>・公共施設の有効活用について</li> </ul>
<b>笠原 義行</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北朝鮮人権侵害問題啓発について</li> <li>・GIGAスクール構想について</li> <li>・人口減少対策、移住促進事業について</li> <li>・選挙ポスター掲示場について</li> </ul>	<b>出浦 正夫</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国民健康保険について</li> <li>・し尿処理の広域化計画について</li> <li>・両神山周辺の整備について</li> <li>・地域振興について</li> </ul>
	<b>高橋 耕也</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小鹿野町におけるオミクロン株対応について</li> <li>・小学校統合へ向けて今後の課題と対応について</li> <li>・子育て支援について</li> <li>・小鹿野型観光経済振興について</li> <li>・災害対策について</li> </ul>

○9～12ページに各議員から提出された一般質問の要約を記載します。

# 町政に対する一般質問

3月定例会



## 橋りょうの管理改修について

皆本 富男 議員

**質** 赤平橋の工事内容について伺います。

**答** 赤平橋の拡幅工事は埼玉県が発注しております。工事名が「社資（改築）工事（赤平橋上部拡幅工事）（令和3年5月26日から令和4年3月31日までの工期として、請負額4億3851万7200円で、工事大要としましては、橋長85.7m、幅員9.25m、鋼床版

・輸送・架設・塗装一式、支承工の新規4基、取換8基、舗装工300㎡、橋梁防護柵85m、仮設工1式となっております。

**質** 工事の進捗状況について伺います。

**答** 工場製作、撤去工、工

事用道路の設置、仮水路

工の設置等の仮設工、鋼

橋架設工、支承工まで進

んでおり進捗率約80%程度と伺っております。又、赤平川上流側の反対車線につきましても、車道、歩道部分の拡幅計画があり、現在工事の発注に向けて入札の公告中であると伺っております。

**質** 津谷木橋に於いても改修の必要があると思いますが今後の対応について伺います。

**答** 昭和34年に供用開始された橋長50.7m、有効幅員5.5mの鋼製のソリッドリブアーチ橋で、建設から長い年月が経過しておりますが、定期的な点検を実施しており、今後

補修工事の発注予定があると伺っております。

**質** 歩道橋の設置について伺います。

**答** 毎年度町村会からも埼玉県へ予算並びに施策に関する要望の中で継続的に要望を行っており、埼玉県からは現在事業を進めている事業の進捗状況や優先順位を踏まえ検討していくとの回答を得ております。



いっぱんしつもん



【次代へ歩む  
新小鹿野町の創造】

笠原 義行 議員

**質** 北朝鮮人権侵害問題について、令和4年度の学校教育での取り組みを教育長にお伺いいたします。

**答** 町内の小中学校とも、

北朝鮮人権侵害問題を年間指導計画に位置づけ指導しております。具体的には高学年の児童生徒を対象に特別の教科道徳や教科指導の中で、アニメ「めぐみ」のDVDの視聴をし、一人ひとりの課題意識を高めています。北朝鮮人権侵害問題啓発週間には、人権コーナーや、廊下等の児童生徒が目にしやすい所にポスター等を掲示し日常的な人権意識の育成にも努めています。令和4年度も年間指導計画に位置づけ、教育活動全体を通じて、児童生徒の発達段階に応じた人権教育を推進してい

くとともに、人権の大切さと基本的な人権を尊重する意識の高揚に努めてまいります。

**質** 選挙ポスター掲示場について、小鹿野町の選挙

ポスター掲示場の数は人口比から見ても多いように感じます。人口減少が進む中、様々な観点から選挙ポスター掲示場の設置場所、設置数の削減等、検討すべきと考えますがご所見をお伺いいたします。

**答** ポスター掲示場について

では、公職選挙法の規定により、各市町村において設置しなければならぬとされており、現在の当町のポスター掲示場については、政令で定める算定による設置数が153箇所であり、人口減少や地理的な条件が



オミクロン株を早く制して  
安心な日常を取り戻そう！

猪野 武雄 議員

**質** 町民のコロナ感染者が急増しているが、感染した町民は、現在、どのような状況か。また、町の感染者への支援状況はどうか。

**答** オミクロン株による町

民の感染者は、3月8日特別な事情に該当するため、県選挙管理委員会と協議し22箇所減の131箇所でありました。ご指摘の通り、掲示場設置の近接状態や掲示場としての効用が十分に発揮できていない箇所等の必要性の検討を行い、現在、当町の選挙管理委員会において協議中の投票区の再編と併せて、ポスター掲示場数の見直しについても行っていきたくと考えております。

までに140人になり、

うち、130人が自宅療養していたが、現在は、15人までに減っている。

そして、施設入所者を含む10人が入院・宿泊療養等となっているものの、

県保健所業務が大変逼迫

しており、詳細がつかめない状況にある。また、自宅療養者には、町が県に代わって必要な食料品やマスク、消毒薬を届けるなど、鋭意対応している。

**質** コロナ禍での教育の確保

策は。

**答** 登校できない場合には

タブレットを家庭に届けて授業をリアル配信することや、学習プリント等を配布して家庭学習を進めるなど、極力、学びの確保に努める。

**質** 長尾根トンネル等の整備

備では、県が国に対して要望した令和4年度予算での新規事業化実現はどうか。関連する大滝トンネル本体の掘削工事着手の時期は。

**答** 県の話によれば、現状

は概算要求の結果待ちだが、この中で先月、大野知事が国に対し直接要望を行っている。そして、

今後の状況次第では、県

が事業化に先立ち、調査

に入ることも検討中としている。また、大滝トン

ネル本体の掘削工事の着

手は、5月連休明けを予定

しているとのことである。

**質** 平成30年9月に発生し

た三山地内法師落人の国

道299号線沿いの岩山

斜面崩壊箇所は、令和3

年度中に対策工事を行う

と聞いていたが、依然、

未着手だが。

**答** 県では、令和4年度に

用地測量を行い、完了後

に工事着手とのことであ

る。町としても、今後、

進捗状況を注視していく。



### 地域資源の活用による 地域の活性化について

高橋 謙治 議員

**質** ジオパーク秩父は本年1月に再認定を受けました。国指定天然記念物の“ようばけ”は日本を代表する大露頭で、付近には地質を学ぶおがの化石館もあります。しかし、化石館からようばけへの道が暗く、放置建物もあり危険だという訪問者の声があります。

**質** ようばけ対岸には手洗い場やトイレがない為、公園の設置等の整備が必要と思いますが。

**答** ようばけ対岸整備については、埼玉県「Next川の再生事業」にエントリーし、令和4年1月20日付けで事業実施箇所に登録されました。

**答** ようばけまで安心して行け、また消防車が降りられる道路の整備が必要だと思いますが。

**答** 道路整備は、以前より要望を頂いています。土地買収等の課題があり、着手に至っていません。

ジオパーク秩父に再認定されたことで、訪問者も多くなると予想される為、防災の観点も念頭に置きながら整備を検討します。

**答** これは県、町、地元、民間事業者が一体となり河川整備と併せて川に愛着を持ってもらうことを目的とした賑わいを作り出すものであり、県が護岸を中心としたハード面の整備を、地元や民間事業者が河川空間の新たな魅力の創出などのソフト事業を行うこととなります。

今後は協議会を組織し、ようばけ対岸を中心とした新たな交流拠点の整備を進めます。

この整備は、地元主体で進めている美観地区構想の基幹的な事業になるため、しっかりと取り組みます。

**質** ようばけ対岸には40年以上経過した廃屋や廃バングローがあり、倒壊し



### 不確定事項が多い し尿処理の広域化 両神山周辺の整備を

出浦 正夫 議員

**質** し尿処理広域化に向けた首長による覚書が署名作成されました。6月定例会には、秩父広域市町村圏組合の規約改正案が提出される予定と聞いています。新処理場の設置場所、建設費、小鹿野町負担金額について伺います。

**答** 新処理場の建設地については、十分な敷地面積、進入路、1市4町の所有地、周辺住民等への影響等の条件により模索しましたが、新たな候補地は見つかりませんでした。

**答** 令和3年5月に「秩父地域し尿処理事業広域化基本計画」が策定され、令和4年1月25日に1市4町1組合の首長、管理者間で「秩父地域し尿処

そうです。防犯防災上、撤去すべきと考えますが。民有地の建物であり町が直接撤去することは難しいが、大変危険な状況と認識しており、所有者に建物撤去を働きかける等の対応を進めます。

を進めていくこととなりました。しかし現状では、あくまでも候補地の段階です。

**答** 次に建設費については、現状では未定です。小鹿野町負担金額については、現状では、詳細な負担金額については、示されていない状況です。

**質** 両神山周辺の安全対策、生態系自然環境保全について伺います。

東京都在住の岡本寛志氏より多額の寄附があったとお聞きしておりますが、寄附者の願い、今後の用途について伺います。

**答** 岡本氏は、両神山をはじめとする小鹿野町の恵まれた森林や動植物、山岳文化などに深い関心を持たれており、これらの地域資源の保全と活用による地域振興を望まれている方です。寄附金の活用にあたりましては、岡本氏の意向に沿って活用します。鹿の食害、仏法僧（コノハズク）の営巣等生態系調査も行います。



明るい将来を想像できる  
ように不安解消を！

高橋 耕也 議員

**質** 小鹿野町におけるオミ  
クロン株の感染者・療養  
者・療養終了者への対応  
について伺います。

**答** 自宅療養中の生活支援  
はもちろん、感染による  
その後の不安や支障を、  
できるだけ減らすことが  
できるよう、丁寧な個別  
対応に努めて参ります。

**質** 小学校統合へ向けて、  
今後の課題と対応につい  
て、通学の方法、体操着  
などについて伺います。

**答** 統合される小学校の児  
童は、原則全員がスクー  
ルバスを利用して通学す  
るよう考えております。  
具体的事項は、「小学校統  
合委員会」を設置して、  
検討協議を行うとしてお  
ります。統合による余分  
な費用負担等が起これな  
いように調整して参りま  
す。

**質** 放課後等デイサービス  
における、帰宅時の迎え  
について、町で対応でき  
ないか伺います。

**答** 利用者の利用場所、曜  
日、時間を調べて今後検  
討させていただければと  
存じます。

**質** 小鹿野型観光経済振興  
についてバイクによる経  
済効果とこれからについ  
て伺います。

**答** 明らかに経済効果は上  
がっていると推測されま  
す。今後も事業推進団体  
「ウエルカムライダーズ  
おがの」の活動を全面バツ  
クアップして事業を継続  
していくとともに交通安  
全の推進に努めて参りた  
いと存じます。

**質** 災害対策について大雨  
による問題への対応の進  
捗について伺います。

**答** 最初に町立病院南側付

近につきましましては側溝整  
備予算を計上させていた  
だきました。国道299  
号線の側溝かさ上げの協  
議を秩父県土整備事務所  
にしたところ農地排水対  
策後の様子を見て検討す

る話を聞いております。  
次に小鹿野浄水場付近に  
ついてですが、舗装の修  
繕もしくは側溝又は横断  
溝等の対策などに対応で  
きないか検討しておりま  
す。

■議長交際費の公開■ 令和4年1月～3月

2月7日	慶弔規程に基づく議員実父告別式	香資料、生花料、弔花代	20,500円
3月25日	慶弔規程に基づく議員入院見舞金		10,000円
計			30,500円
令和3年度 支出合計			59,500円

議会の傍聴をしませんか！

町の議会は、年4回の定例会（3月・6月・9月・12月）と、必要に応じて臨時会が開かれます。

町政の動きを知るためにも、気軽に傍聴してください。

次回定例会は、6月上旬に両神庁舎で開催予定です。

※小鹿野文化センター・両神庁舎・両神ふるさと総合会館のテレビモニター中継もご利用ください。

議会会議録が閲覧できます！

小鹿野町議会ホームページで、平成21年以降の議会会議録が閲覧できます。ぜひ、ご利用ください。

右のコードまたは「小鹿野町議会」で検索ください。



編集後記

『目には青葉山ホトトギス初鯉』と言う句がありませんが、五月晴れの日が続き、今が一年で最も快適な季節ではないでしょうか。

しかし国内では新型コロナウイルスウイルス感染症の収束もままならない状況・海外でもロシアによるウクライナ侵攻の報道が毎日されていますが、両者共一刻も早期の終息を願うばかりです。

さて、小鹿野町議会定例会も3月で2回目を迎え、7名の議員が一般質問を行い、補正予算や財産の取得、町長提出議案など4日間に亘り活発に議論・審議しました。

これからも議会の内容を解りやすく丁寧にお伝えするように努めて参ります。

▼議会だより編集委員会

- 委員長 今井 敏夫
- 副委員長 高根 保生
- 委員 新井 林造
- 委員 皆本 富男
- 委員 加藤 喜一
- 委員 笠原 義行